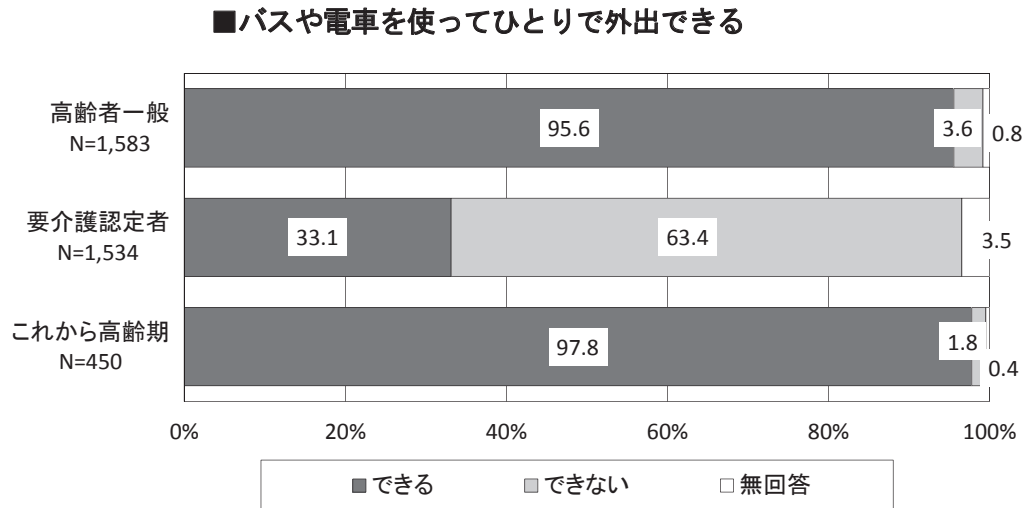


2 日常生活の状況

(1) 自立状況

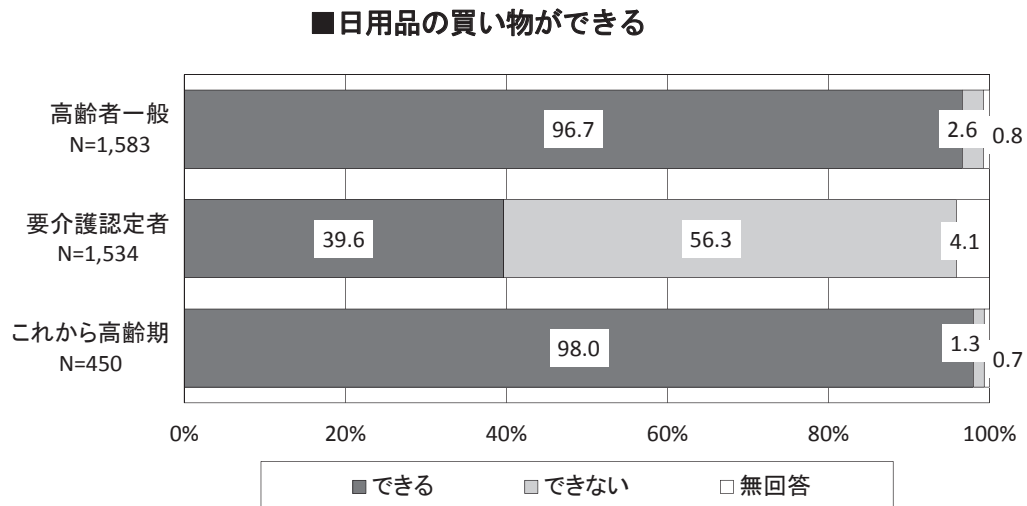
① バスや電車を使ってひとりで外出できる

○バスや電車を使ってひとりで外出が“できる”と回答した人は、高齢者一般で95.6%、要介護認定者で33.1%、これから高齢期で97.8%となっている。



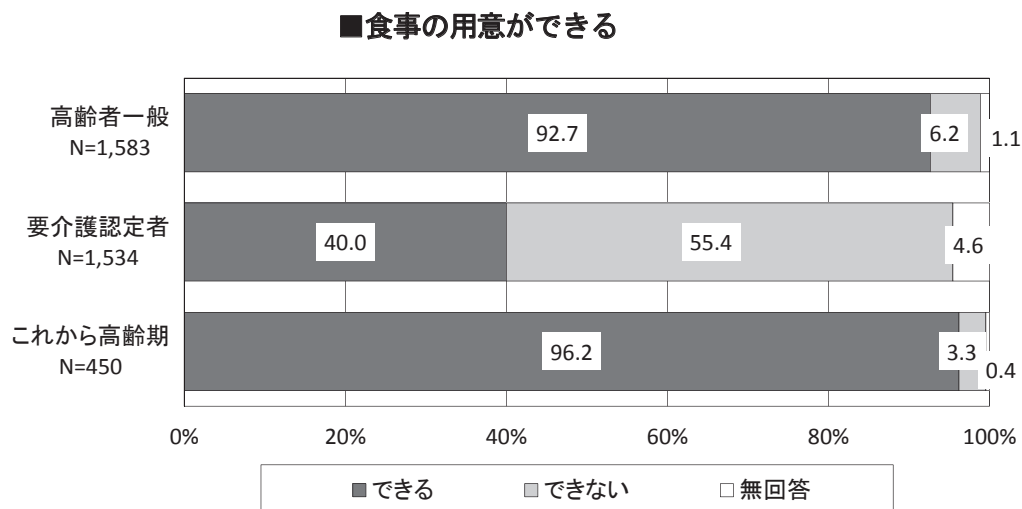
② 日用品の買い物ができる

○日用品の買い物が“できる”と回答した人は、高齢者一般で96.7%、要介護認定者で39.6%、これから高齢期で98.0%となっている。



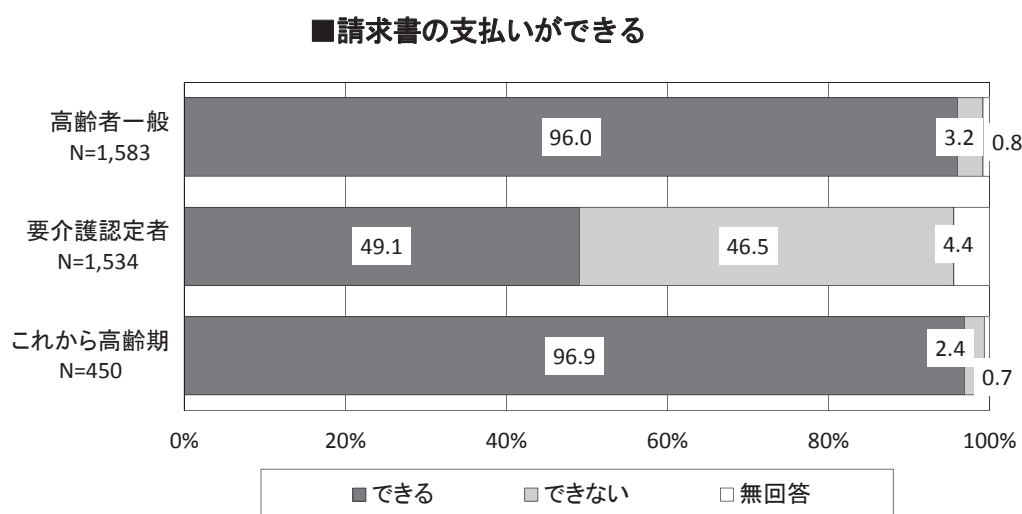
③ 食事の用意ができる

○食事の用意が“できる”と回答した人は、高齢者一般で 92.7%、要介護認定者で 40.0%、これから高齢期で 96.2%となっている。



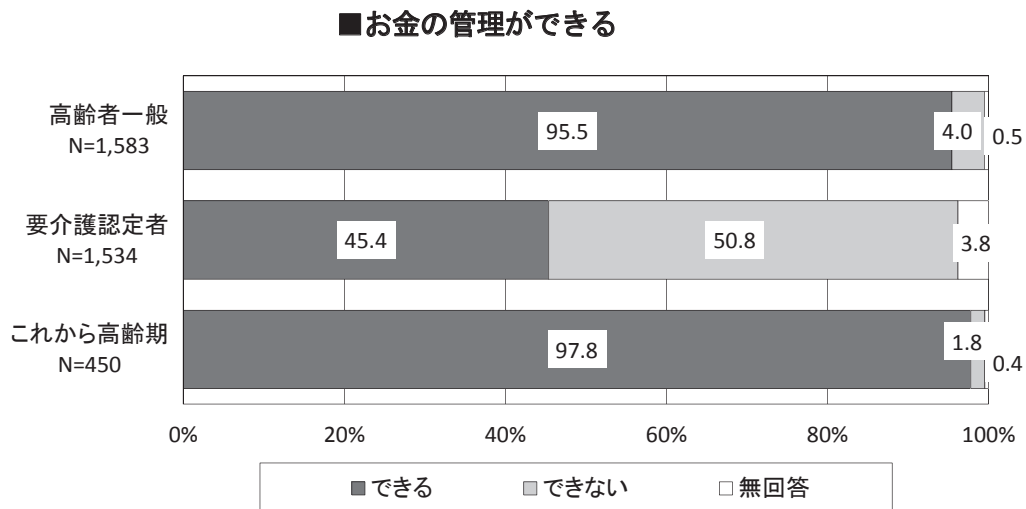
④ 請求書の支払いができる

○請求書の支払いが“できる”と回答した人は、高齢者一般で 96.0%、要介護認定者で 49.1%、これから高齢期で 96.9%となっている。



⑤ お金の管理（預貯金の出し入れなど）ができる

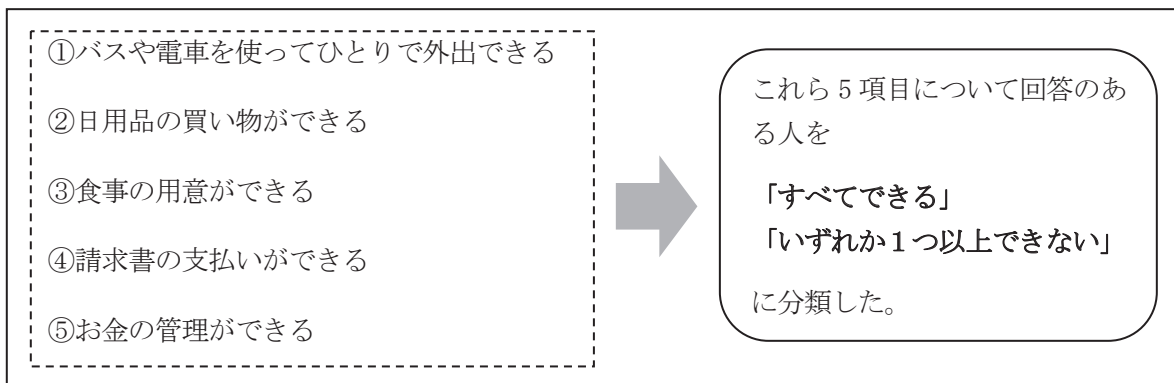
○お金の管理が“できる”と回答した人は、高齢者一般で 95.5%、要介護認定者で 45.4%、これから高齢期で 97.8%となっている。



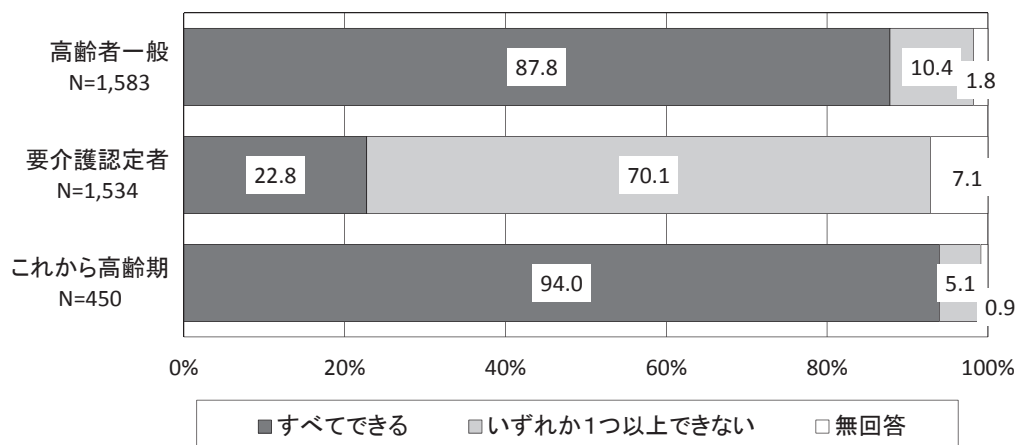
【日常生活の自立状況】

○①～⑤の項目を「すべてできる」と回答した人は、高齢者一般で 87.8%、要介護認定者で 22.8%、これから高齢期で 94.0%となっている。

《自立状況の分析》



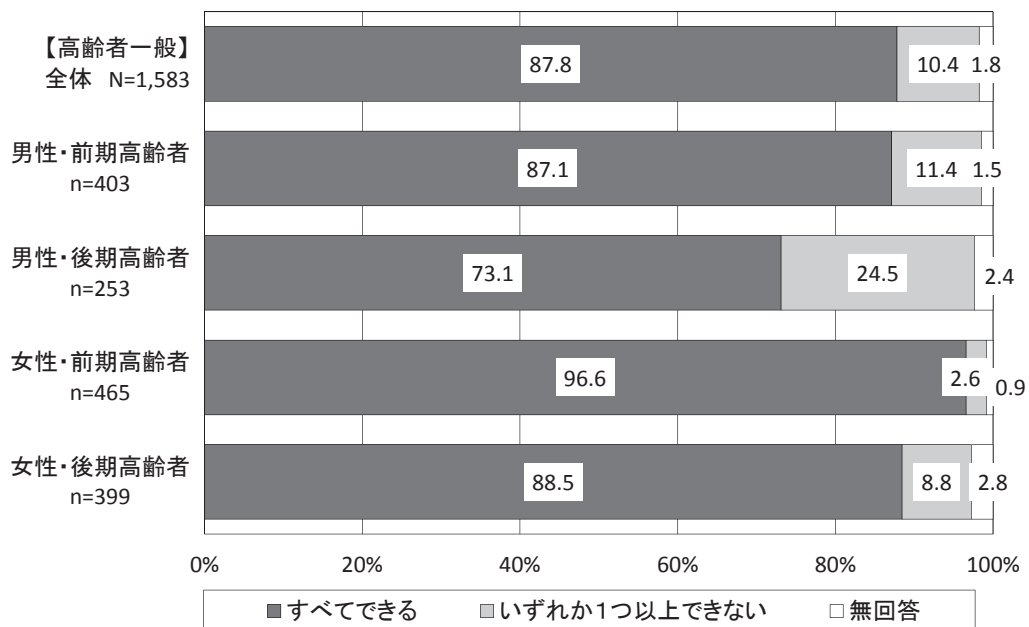
■日常生活での自立状況



【高齢者一般】

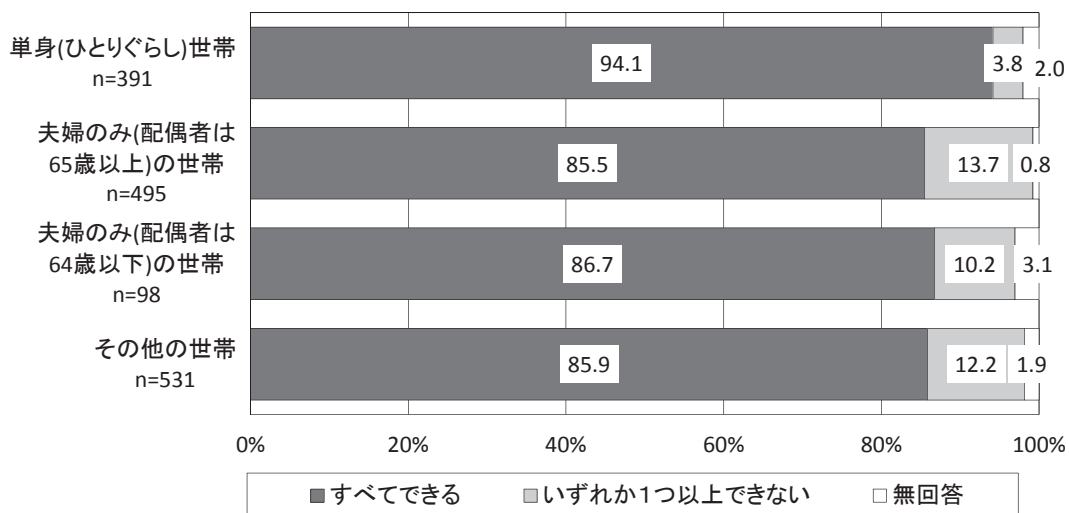
- 性・年齢別にみると、女性・前期高齢者では「すべてできる」と回答した人が9割以上を占めている。
- 前期高齢者、後期高齢者ともに、男性よりも女性の方が「すべてできる」と回答した人の割合が高くなっている。

■日常生活での自立状況<高齢者一般：性・年齢別>



- 世帯構成別にみると、単身（ひとりぐらし）世帯では「すべてできる」（94.1%）が多い。

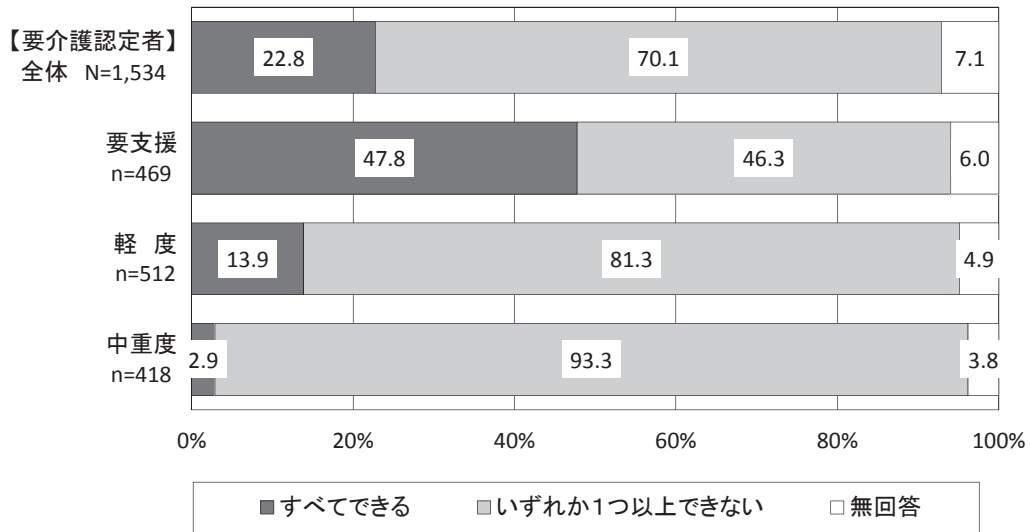
■日常生活での自立状況<高齢者一般：世帯構成別>



【要介護認定者】

○要介護度別にみると、「すべてできる」と回答した人の割合は、要支援では47.8%と約5割を占めているのに対し、軽度では13.9%、中重度では2.9%となっている。

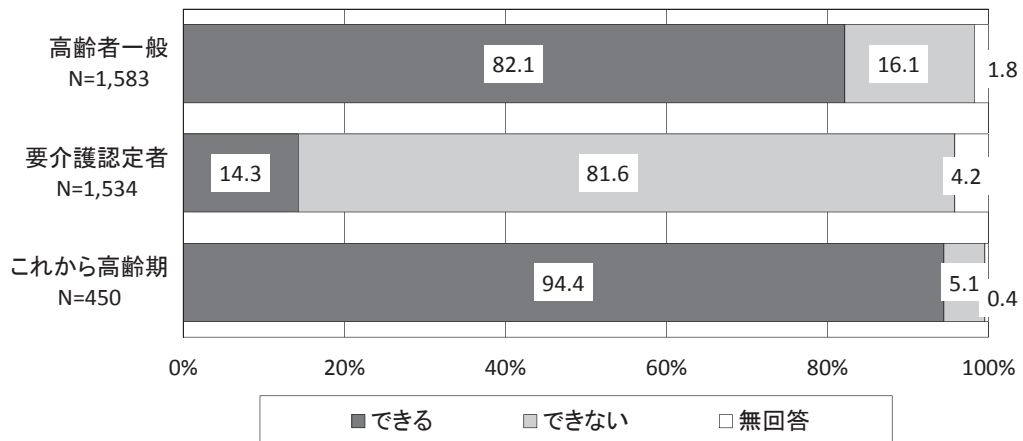
■日常生活での自立状況<要介護認定者：要介護度別>



⑥ 電球交換、部屋の模様替えができる

○電球交換、部屋の模様替えが“できる”と回答した人は、高齢者一般で82.1%、要介護認定者で14.3%、これから高齢期で94.4%となっている。

■電球交換、部屋の模様替えができる

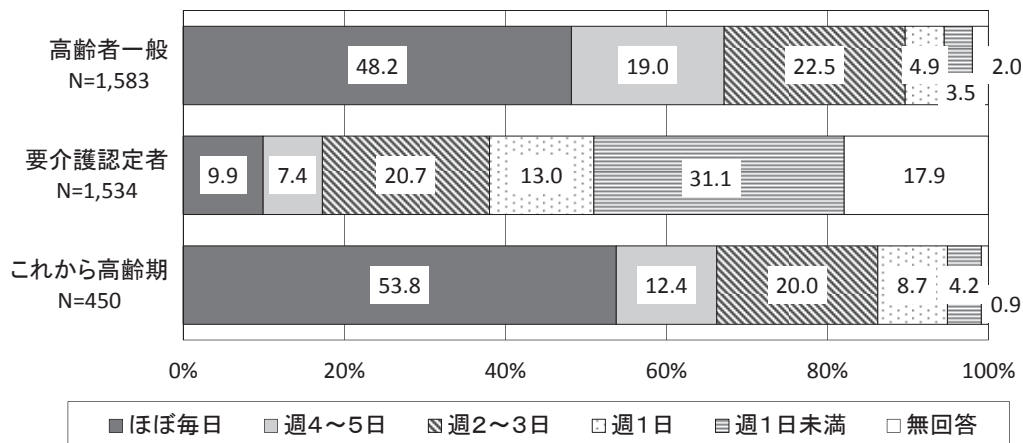


(2) 買物、散歩で外出する頻度

① 買物で外出する頻度

○「ほぼ毎日」「週4～5日」「週2～3日」を合わせた“週2日以上外出している”人は、高齢者一般が89.7%、要介護認定者が38.0%、これから高齢期が86.2%となっている。

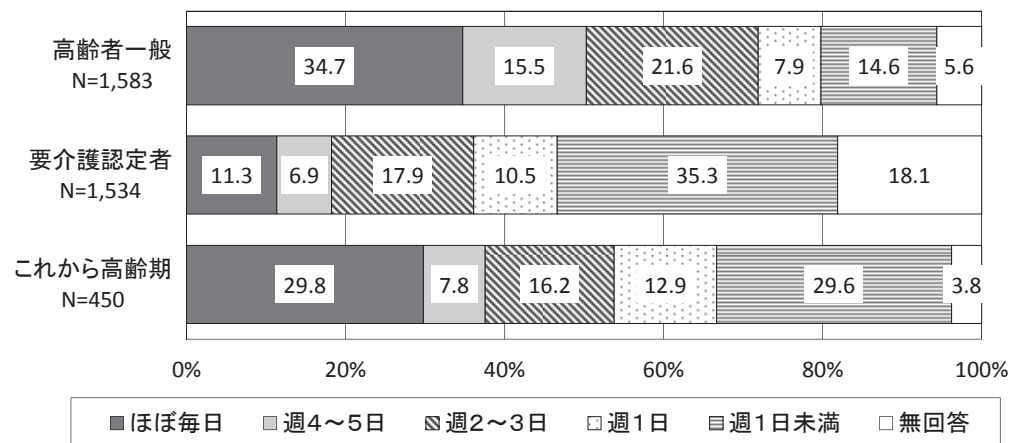
■買物で外出する頻度



② 散歩で外出する頻度

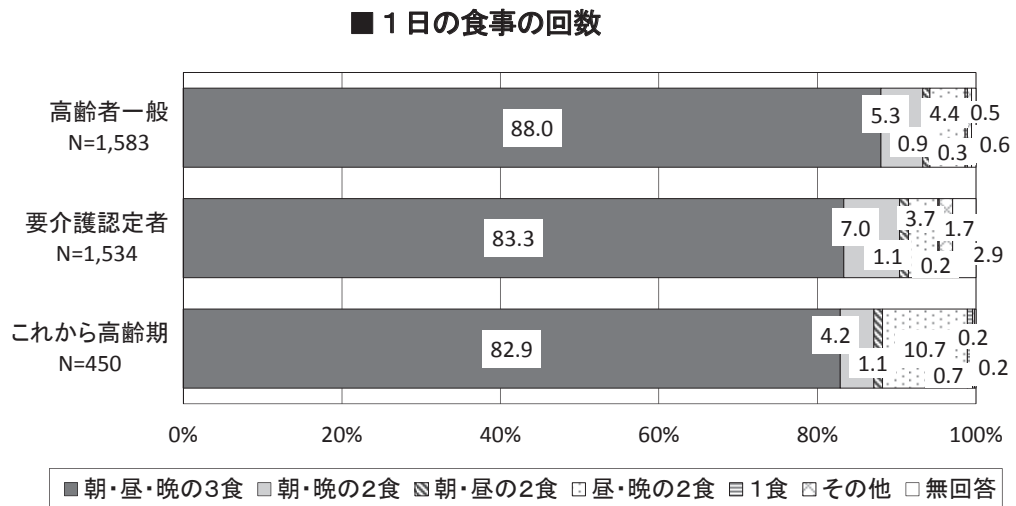
○「ほぼ毎日」「週4～5日」「週2～3日」を合わせた“週2日以上外出している”人は、高齢者一般が71.8%、要介護認定者が36.1%、これから高齢期が53.8%となっている。

■散歩で外出する頻度



(3) 1日の食事の回数

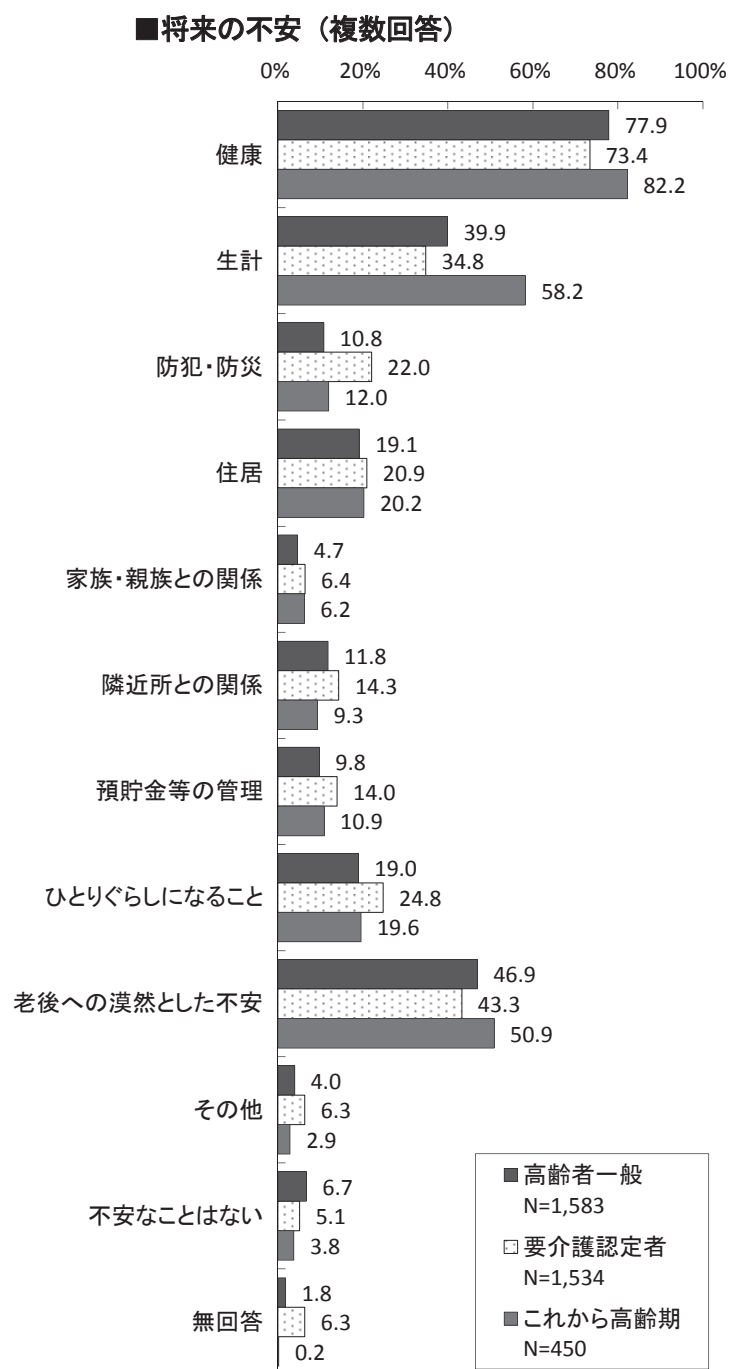
- 「朝・昼・晩の3食」と回答した人は、いずれの調査においても8割以上を占めている。
- “朝・昼・晩のいずれか1食を欠食している”人や「1食」と回答した人は、高齢者一般が10.9%、要介護認定者が12.0%、これから高齢期が16.7%となっている。



(4) 将来の不安

○いずれの調査においても「健康」が最も多く7～8割を占めている。

○「健康」以外の不安は、「老後への漠然とした不安」「生計」が多い。



(5) 健康や保健福祉の情報の入手方法

○いずれの調査においても、「ねりま区報」と「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ」が多くあげられている。

■健康や保健福祉の情報の入手方法（複数回答）

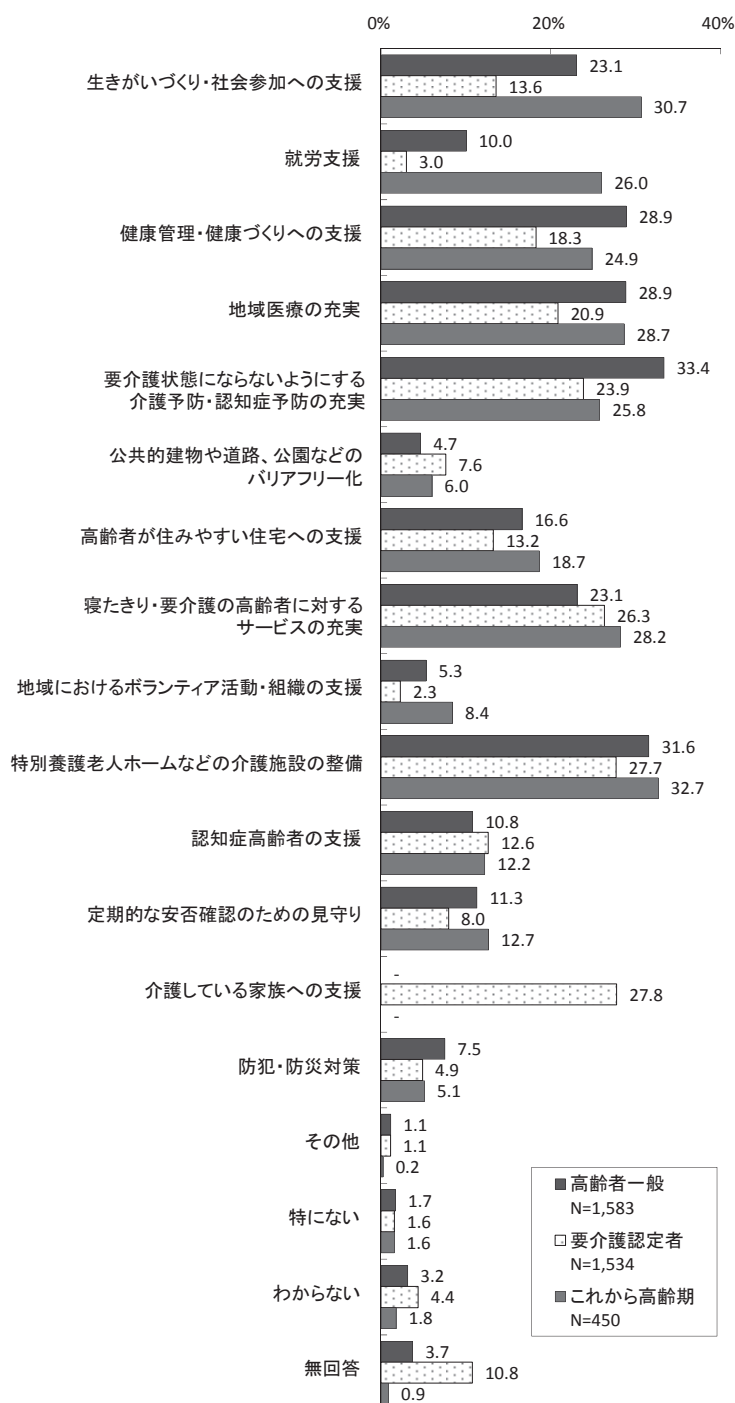
(%)

	高齢者 一般 (N=1,583)	要介護 認定者 (N=1,534)	これから 高齢期 (N=450)	【特養入所待機者】 全体(N=1,352)		
				11ポイント 以上 (n=320)	10ポイント 以下 (n=1,032)	
ねりま区報	59.2	43.3	51.8	34.3	25.9	36.9
練馬区ホームページ	3.2	3.8	6.4	5.5	6.6	5.1
高齢者相談センター (地域包括支援センター)	5.7	15.2	2.2	18.6	16.3	19.4
「わたしの便利帳」「高齢者の 生活ガイド」など区の刊行物	17.7	15.8	14.9	14.6	12.8	15.2
高齢者向けホームページ 「シニアナビねりま」	1.4	1.5	0.2	0.4	0.3	0.5
社会福祉協議会の相談窓口	2.0	2.3	0.2	2.6	2.8	2.5
回覧板・掲示板	10.6	5.8	8.4	2.1	1.3	2.4
新聞・雑誌・テレビ・ラジオ	59.6	35.6	54.4	20.0	16.3	21.1
インターネット	5.7	2.8	24.0	6.9	7.8	6.6
家族・友人	19.9	22.9	20.9	18.9	14.4	20.3
病院などの医療機関	21.3	21.0	21.6	13.6	11.6	14.2
その他	1.1	4.7	1.3	10.3	11.9	9.8
特にない	7.1	7.6	8.4	15.4	19.7	14.1
無回答	3.2	9.3	1.1	7.8	11.3	6.8

(6) 今後力を入れてほしい高齢者施策

- 高齢者一般では、「要介護状態にならないようにする介護予防・認知症予防の充実」が最も多く 33.4%、「特別養護老人ホームなどの介護施設の整備」(31.6%) もほぼ同じ割合を示している。次いで「健康管理・健康づくりへの支援」「地域医療の充実」がともに 28.9%となっている。
- 要介護認定者では、「介護している家族への支援」が最も多く 27.8%、「特別養護老人ホームなどの介護施設の整備」(27.7%)、「寝たきり・要介護の高齢者に対するサービスの充実」(26.3%) もほぼ同じ割合を示している。
- これから高齢期では、「特別養護老人ホームなどの介護施設の整備」が最も多く 32.7%、「生きがいつくり・社会参加への支援」(30.7%) もほぼ同じ割合を示している。次いで「地域医療の充実」が 28.7%、「寝たきり・要介護の高齢者に対するサービスの充実」が 28.2%となっている。

■高齢者施策の重点（複数回答）



※ 「介護している家族への支援」は要介護認定者のみに聞いている